



2015年3月期第2四半期 決算説明会

2014年11月5日
日本ユニシス株式会社

全体総括

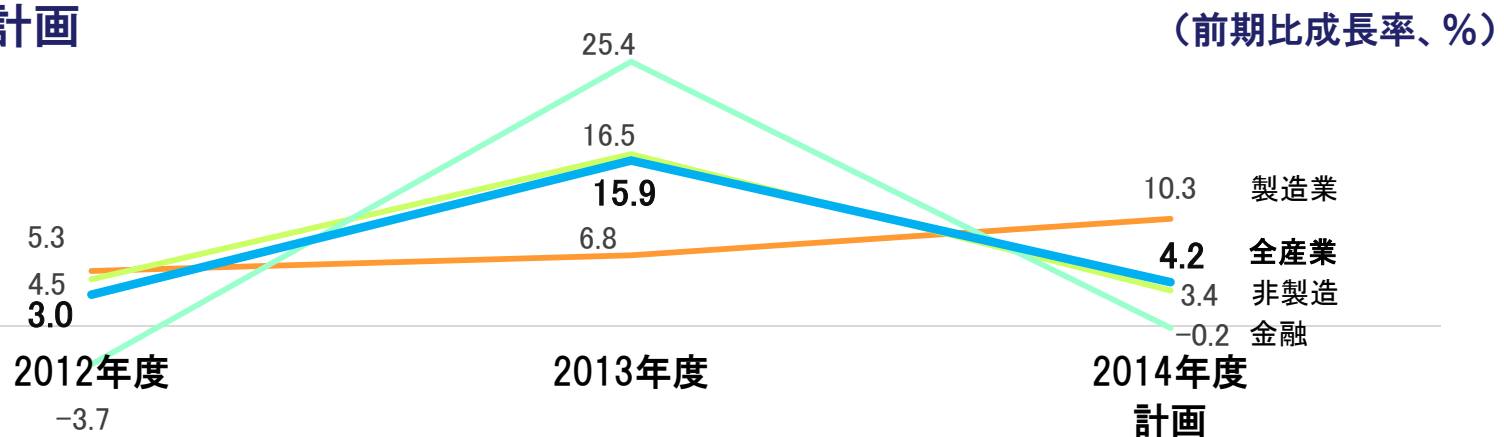
決算概要

中期経営計画(2012→2014)の進捗

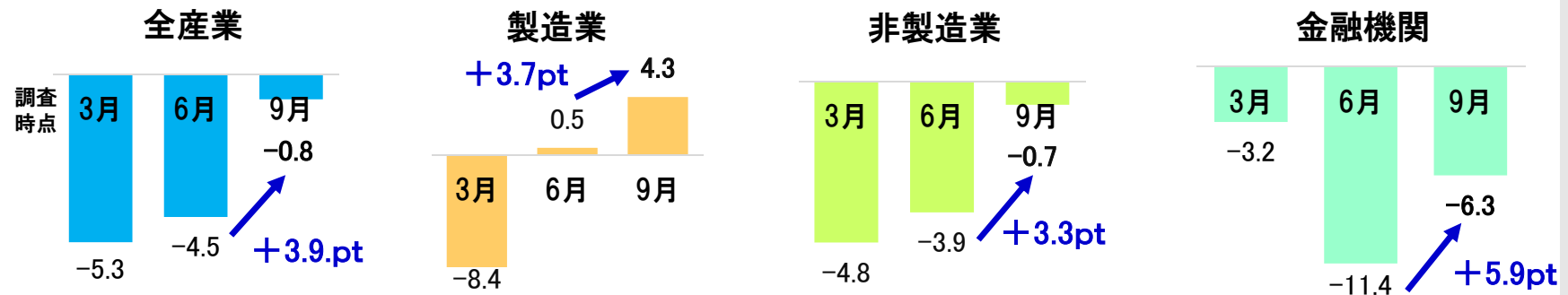
- ✓ 今期のソフトウェア投資は、製造業が牽引し増加の見通し
- ✓ 下期の環境は徐々に改善も、未だ不透明感あり

【2014年度 日銀短観ソフトウェア投資計画】

■通期計画



■下期計画の推移

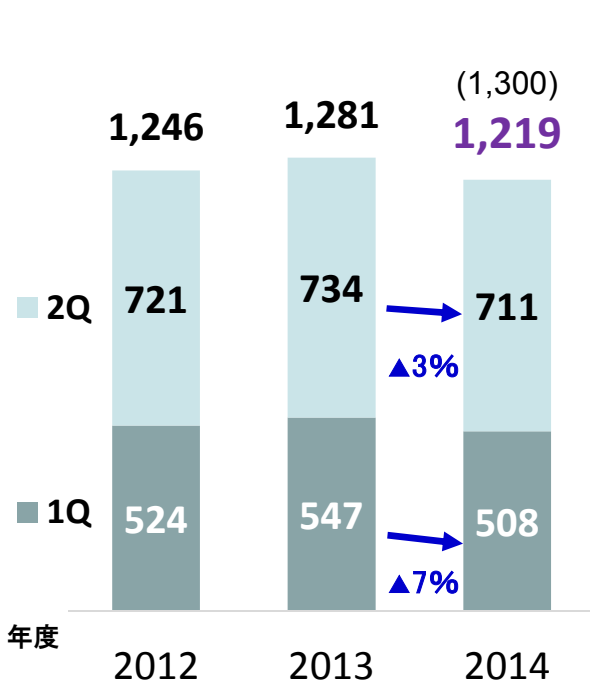


出典：日本銀行 全国企業短期経済観測調査

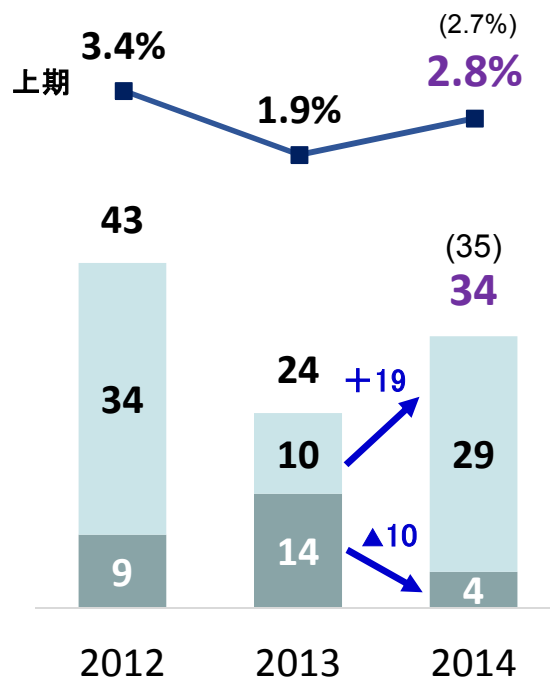
- ✓ 反動減等により減収も、利益率の改善により、増益を確保
- ✓ 予想比では、売上高は未達も、純利益は予想を上回る

(億円)

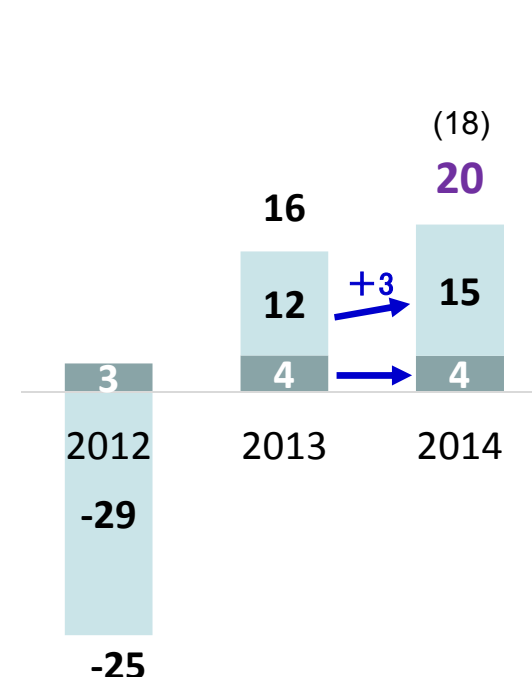
売上高



営業利益 / 営業利益率



当期純利益



- ✓ 中間配当は期初予想通り 10円(2.5円増配)
- ✓ 通期で20円を予定 (5円増配/配当性向25%)

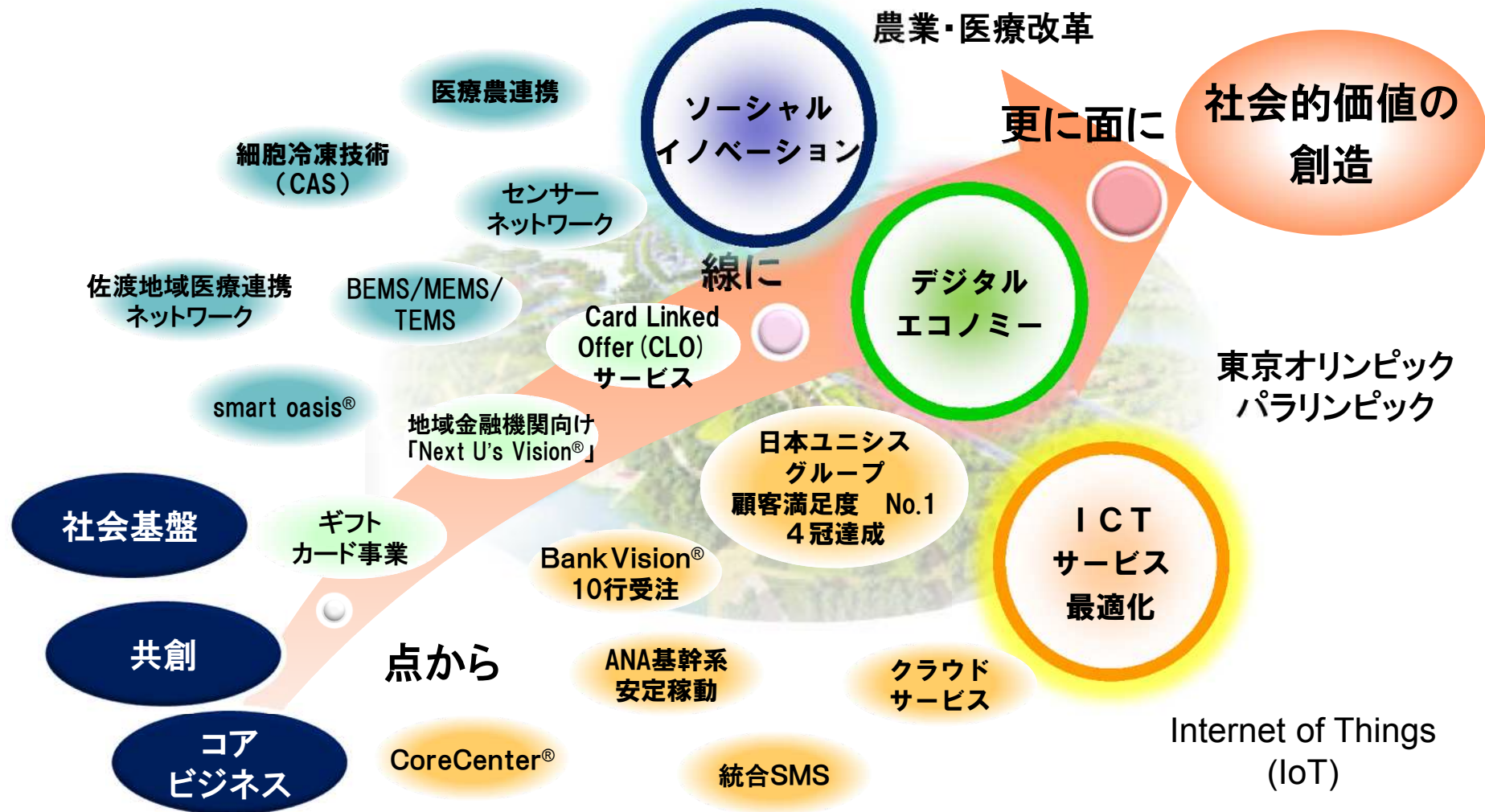
1株当たり配当金

(円)



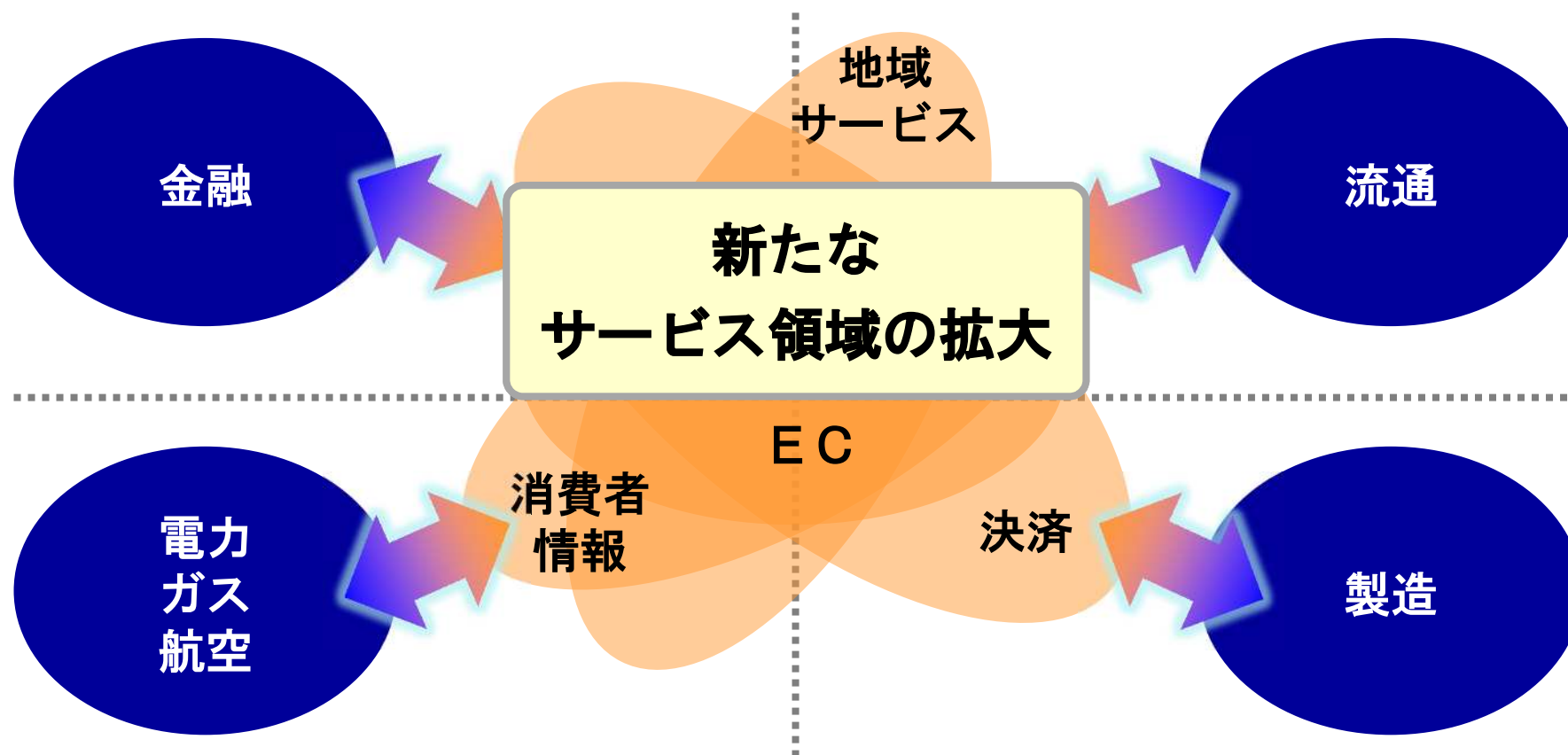
*繰延税金資産取崩 126億円

✓重点戦略の点の実績が繋がり、更に新たなサービスによる価値創造へ



✓業界同士の参入障壁が低くなり、従来の枠を超えたサービスが必要

クラウド、SNS、IoTなどの利用拡大で消費者創発による新たな市場が創出され、業種を超えたサービスが拡大する。



✓自ら変革し、新たな方向性を目指す

現中期経営計画
の実績

ICT利用領域の
拡大

クラウドファーストに対応した
ICTサービス最適化に刷新

消費者創発の
「デジタルエコノミー」領域で
ポジション強化

社会を支え、発展させる
新たな事業の創出

全体総括

決算概要

中期経営計画(2012→2014)の進捗

反動減により前年同期比減収
四半期純利益は増益を確保

(単位:億円)

	上期	前年同期比 増減		見通し比 差異 (7/31時点)	
		増減		差異	
売上高	1,219	▲62	▲4.9%	▲81	▲6.2%
売上総利益	300	+8	+2.8%	0	0%
営業利益	34	+10	+39.6%	▲1	▲4.1%
四半期純利益	20	+3	+19.4%	+2	+9.0%

<上期増減要因(前年同期比)>

- 売上高
前期大型案件の反動減等により減収
- 営業利益
不採算減少等により増益
- 四半期純利益
営業増益に伴い増益

(ご参考)

(億円)

	1Q	前年同期比 増減	2Q	前年同期比 増減
	売上高	508	▲39	711
営業利益	5	▲10	29	+20

<2Q増減要因(前年同期比)>

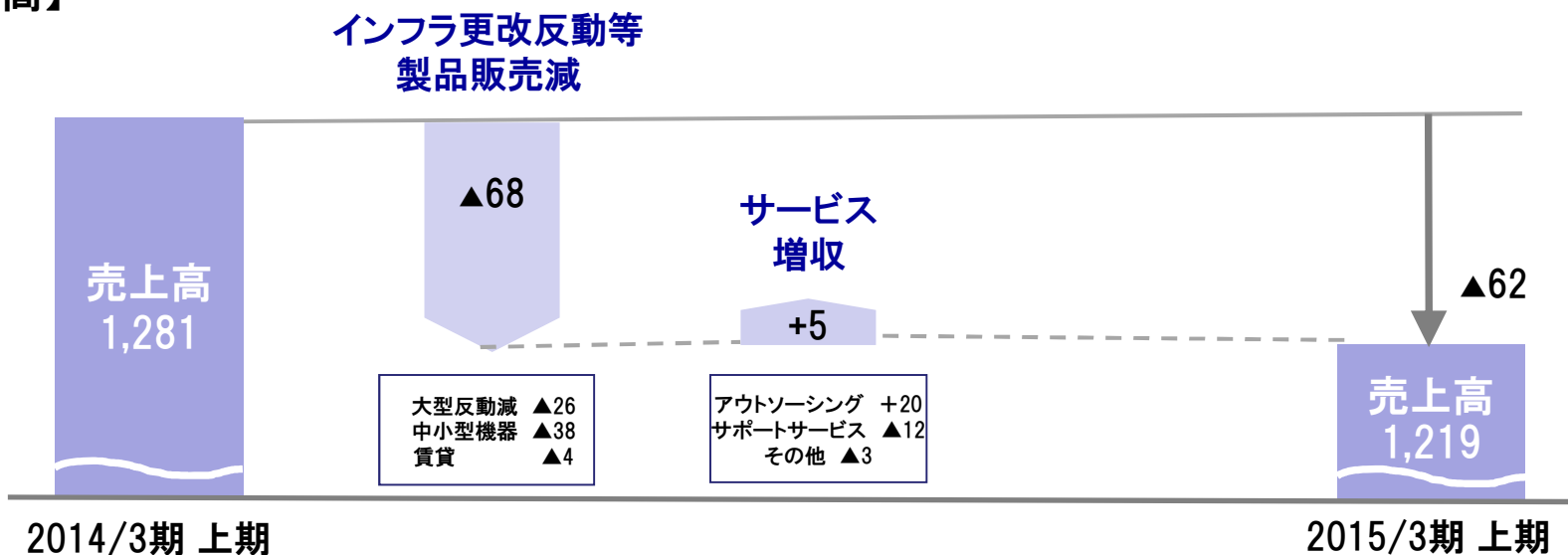
- 売上高
製品販売の減少により減収
- 営業利益
システムサービスが堅調に推移し増益



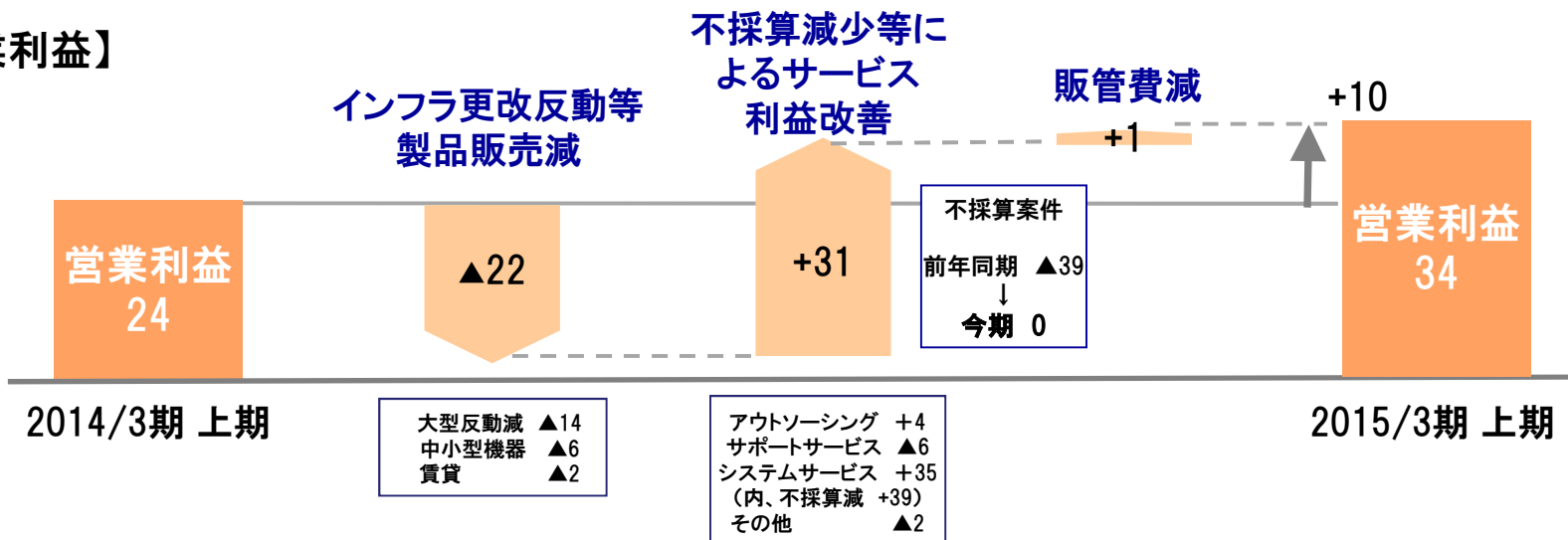
2015年3月期 上期 売上高・営業利益の増減要因

【売上高】

(単位:億円、増減は前年同期比)

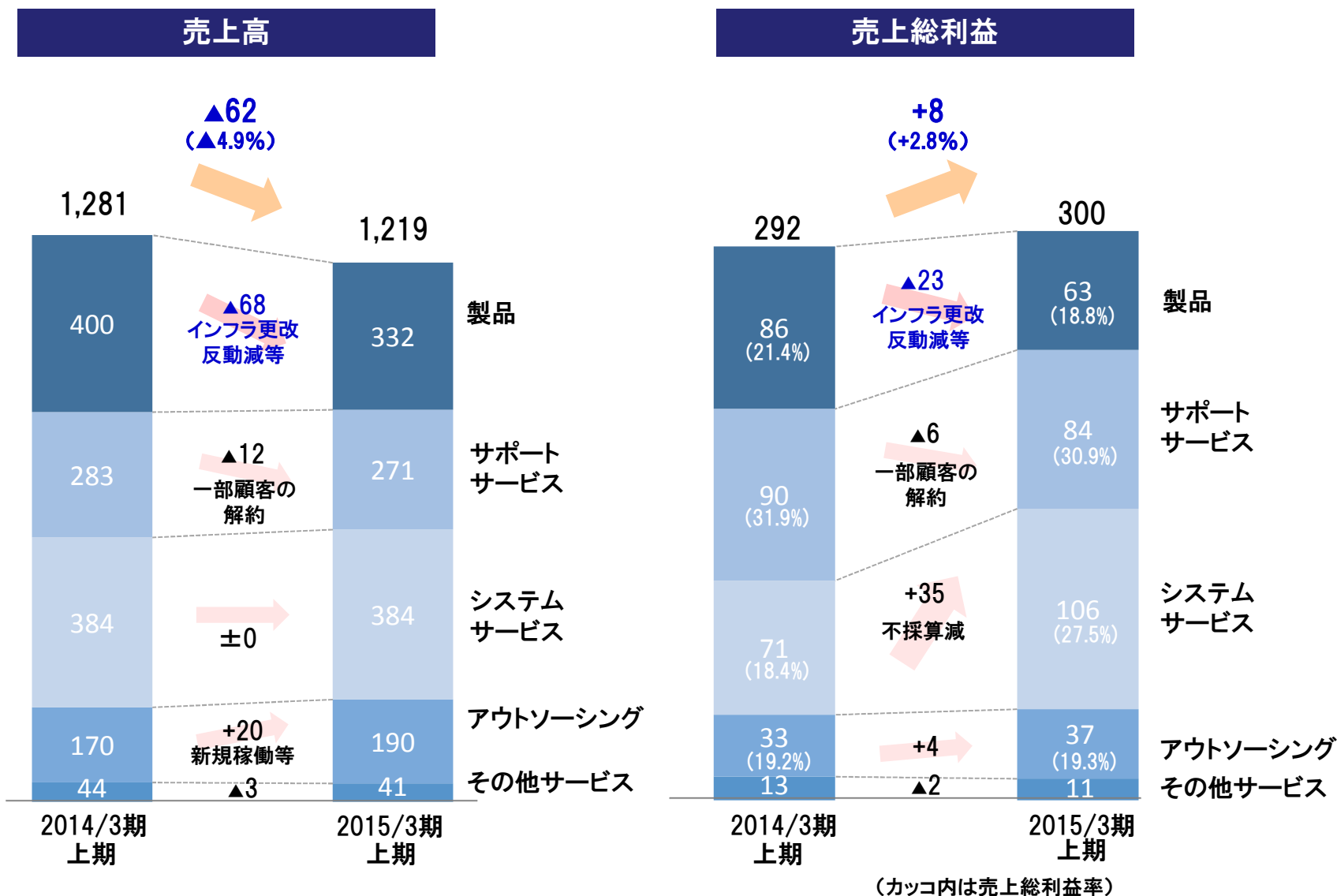


【営業利益】



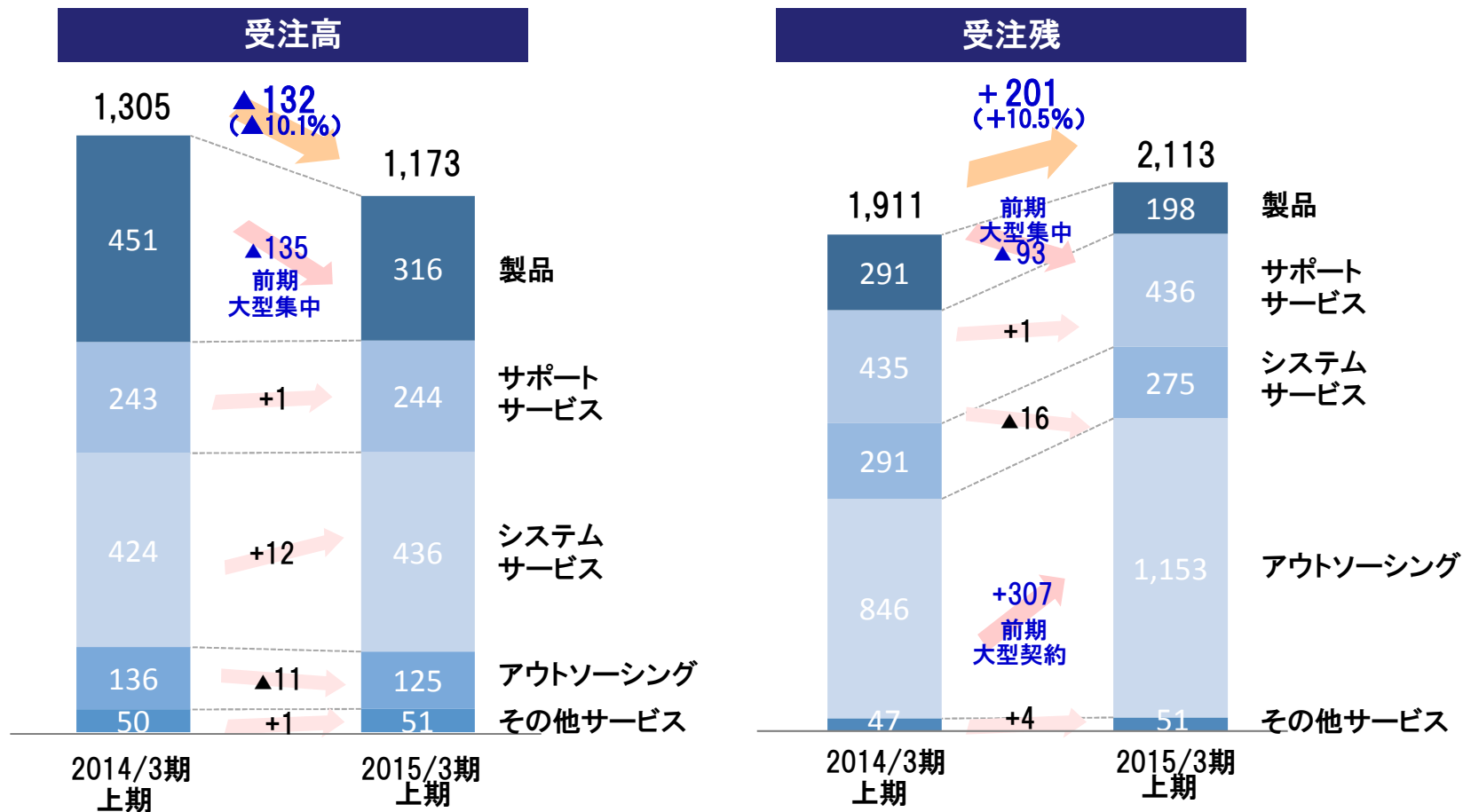
2015年3月期 上期 セグメント別の状況

(単位:億円)



2015年3月期 上期 受注高・受注残の状況

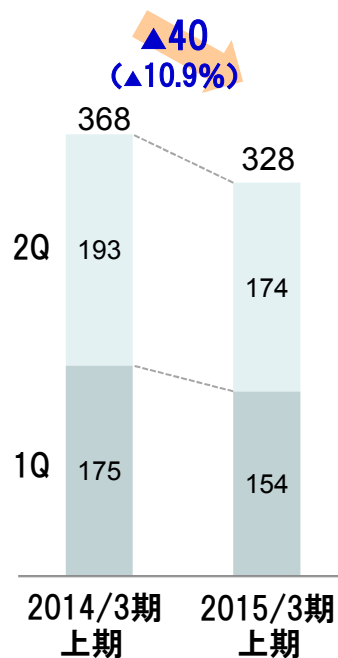
(単位:億円)



	2015年3月期 上期	前年同期比増減	
受注高	1,173	▲132	▲10.1%
受注残高	2,113	+201	+10.5%

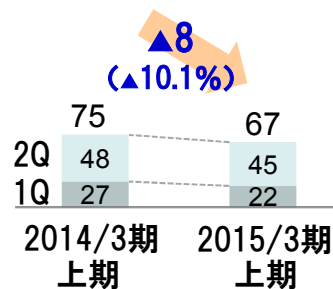
(単位:億円)

金融機関



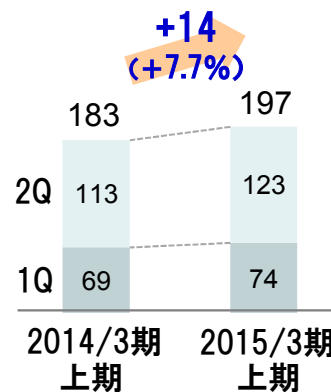
(金融機関)
反動減のため減収も
案件豊富で活況。

官公庁



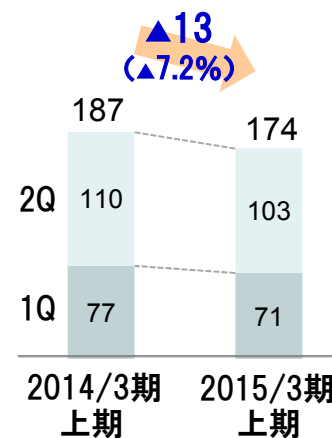
(官公庁)
大型開発終了。
リスクを見極め慎重
に案件を選別。

製造



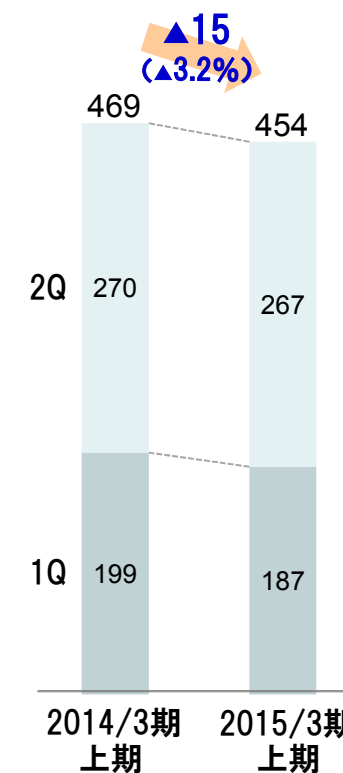
(製造)
自動車産業を中心に回
復傾向。食品など他の業
界でも回復の兆しあり。

商業・流通



(商業・流通)
流通マーケットは活
況。消費増税の影響長
期化など懸念もあり。

電力・サービス他



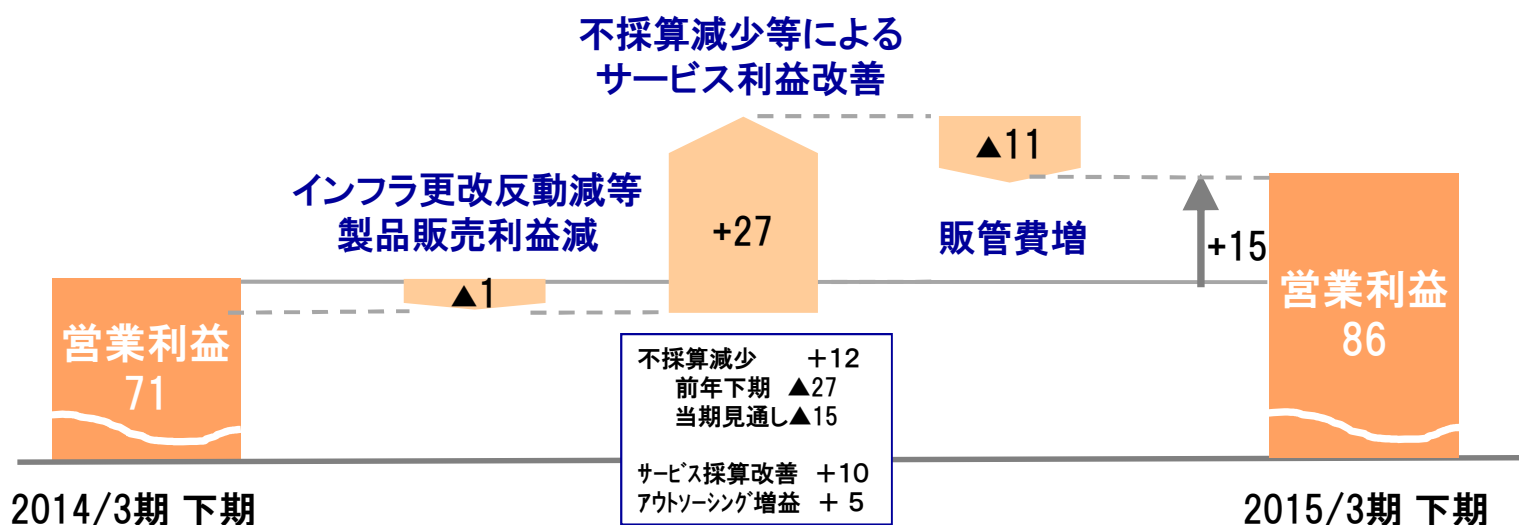
(電力・サービス他)
通信向け製品販売の落
ち込みがあるも、運輸・
医療向け等販売強化。

通期の売上高、営業利益、当期純利益の予想は
公表値(7月31日)から変更なし

	2015年3月期 下期予想	前年同期比増減		2015年3月期 通期予想	前年同期比増減	
売上高	1,631	+85	+5.5%	2,850	+23	+0.8%
売上総利益	370	+26	+7.5%	670	+34	+5.3%
営業利益	86	+15	+20.6%	120	+24	+25.3%
当期純利益	55	+9	+18.8%	75	+12	+18.9%

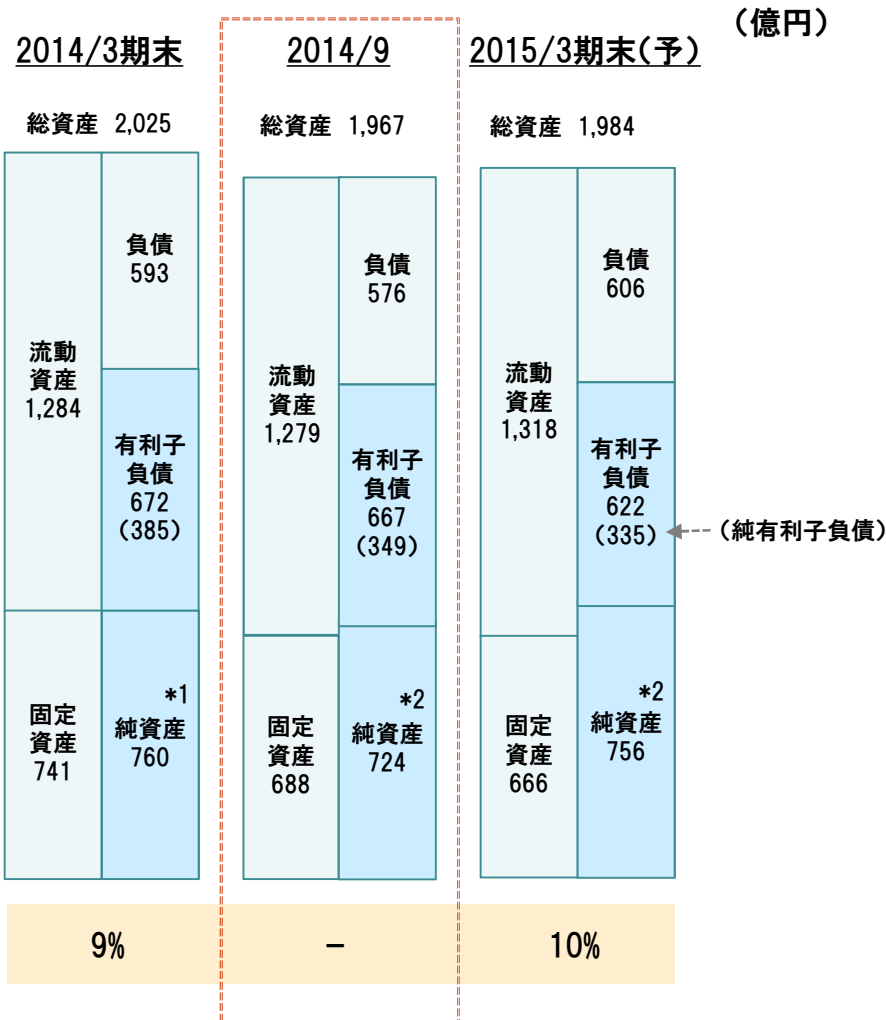
*通期予想の内訳は補足資料をご覧ください。

【2015年3月期 下期 営業利益】

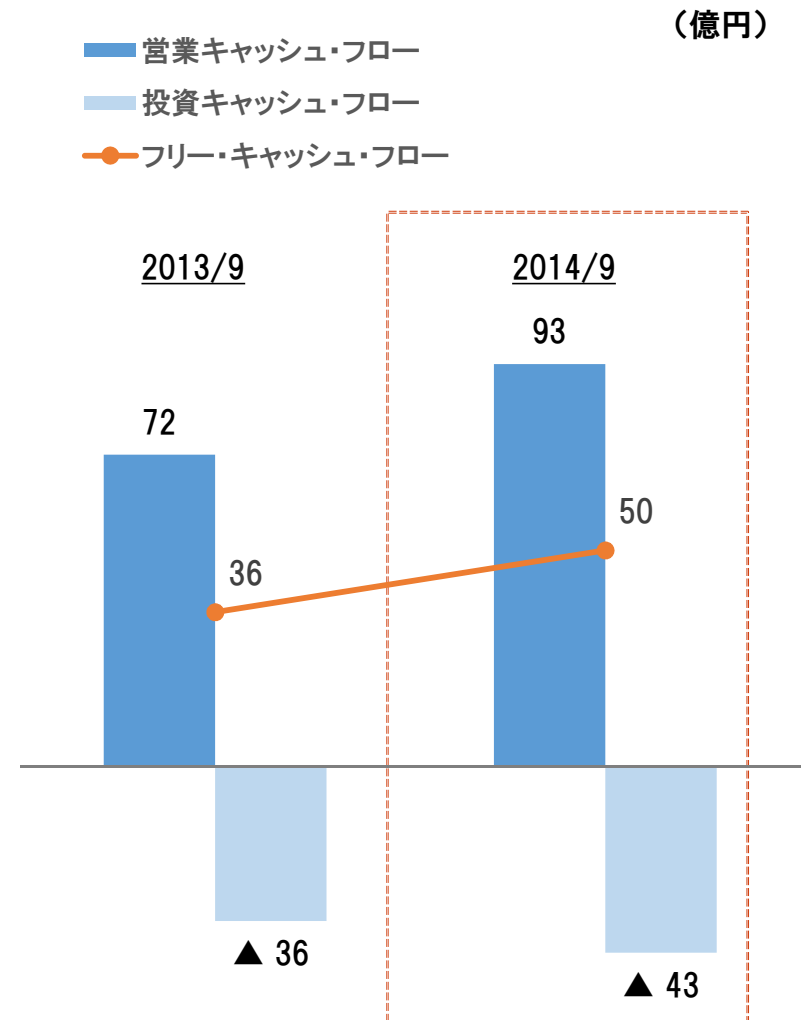


バランスシートおよびキャッシュ・フローの状況

バランスシート



キャッシュ・フロー



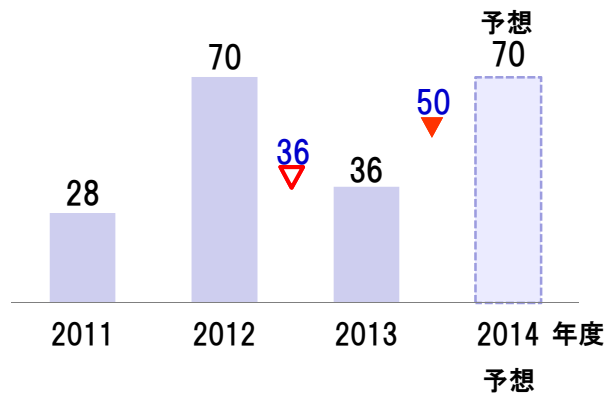
*1 会計基準変更に伴う退職給付に係る調整累計額(+17億円)を反映
 *2 新会計基準適用に伴う割引率切り下げ等の影響額(▲58億円)を反映

財務体質強化に向けた進捗

▼ 今年度上期実績 ▽ 昨年度上期実績

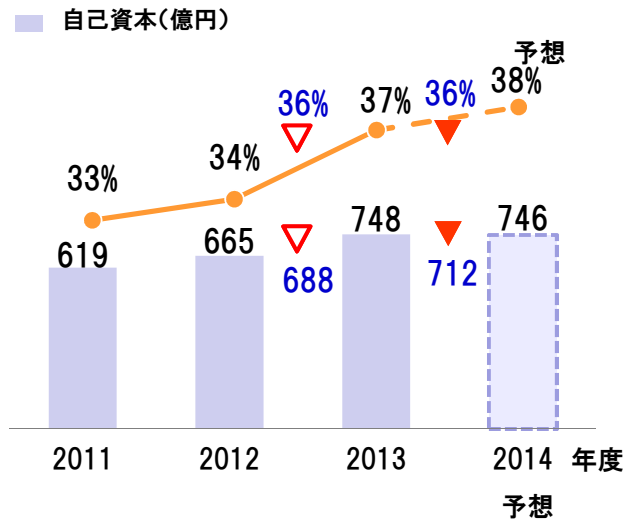
フリー・キャッシュ・フロー

(単位: 億円)

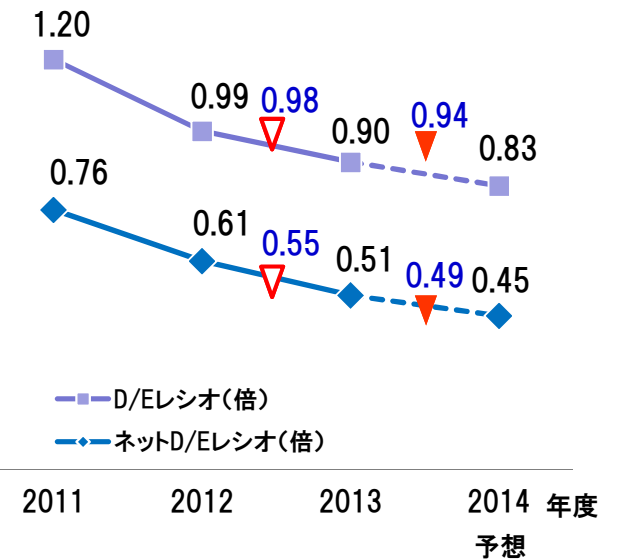


自己資本

(単位: 億円)



D/Eレシオ

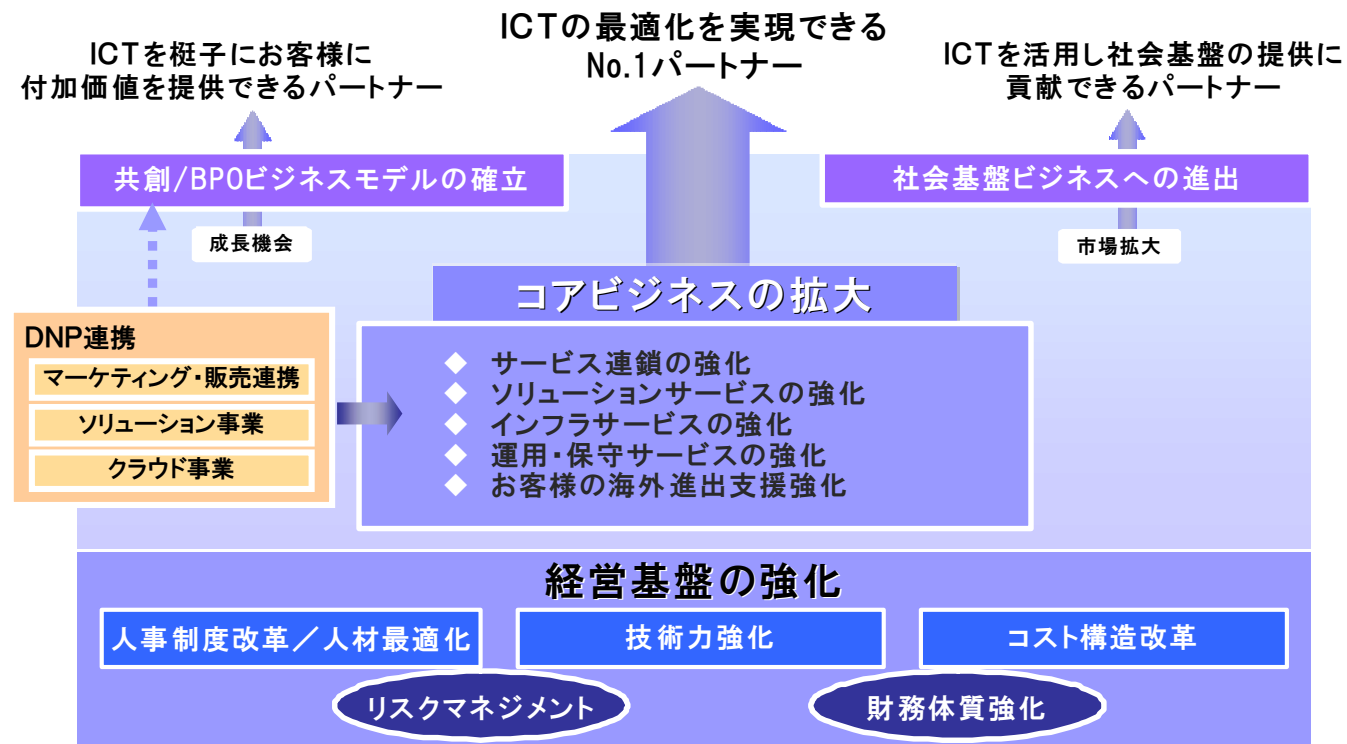


全体総括

決算概要

中期経営計画(2012→2014)の進捗

- ✓ コアビジネス※の拡大による収益基盤強化
- ✓ 新たな機会から将来のビジネス拡大
- ✓ 持続的成長に向けた経営基盤の強化



※システムインテグレーション、ネットワークインテグレーション、運用・保守サービスなどの既存事業領域

- ② 新ビジネスに挑戦
- ① コアビジネスの拡大
- ③ 経営基盤の強化

- ✓ 基幹系およびインフラビジネスの順調な推移と不採算減少により、前年より利益拡大
- ✓ 強みを活かし、コアビジネスのさらなる拡大を図る

強み・特色

お客様の基幹システムを支える
技術力

お客様と共にビジネスを創る
ソリューション
技術力

トータル・サービスの提供

強み・特色を活かしたコアビジネスの拡大

- ✓ 少子化時代の地方公共団体サービスを支える基幹系、児童福祉
／図書館システムを受注
- ✓ 新生ユニアデックスより、**クラウドフェデレーションサービス**に対応し、新たなクラウド連携サービスを提供開始
- ✓ 銀行営業店窓口事務を大幅削減、お客様との対話を強化する
次世代営業店システム「BANK_FIT-NE®」提供拡大
- ✓ お客様とのコミュニケーション促進への新たな**マーケティング**
技術の展開
 - ✓ クレジットカード会員を店舗へ送客するCLOでDNPと協業
 - ✓ カメレオンコードにより、接写しなくても可能なO2Oサービスを提供
 - ✓ 国際ブランドデビット／プリペイドカードの決済プラットフォームを開発



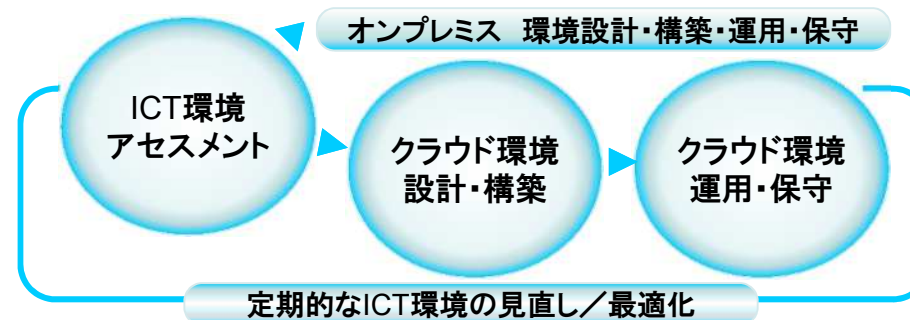
✓ ユニアデックスとネットマークスのシナジーで、
新サービスを提供

2014年10月8日

ユニアデックス

クラウドサービスの連携を強化する新たなサービスを提供開始
～ クラウドの連携と可視化により、お客さまのICT環境を最適化 ～

ユニアデックスが提供するクラウドサービス



お客さまのICT環境最適化を実現

ユニアデックスの考えるクラウドフェデレーション

クラウドが つながる

クラウドが みえる

広範なサービス展開によるグループ全体への相乗効果追求

次世代サービス
ビジネス
具体化へ

高付加価値
サービス
ビジネス拡大

両社技術・資産
を融合し、
新商材展開

クロスセル/
サービス融合

経営基盤統合

- ✓お客様、協業先、社内など様々な起点からビジネスが発生
- ✓これらの取り組みがコアビジネスにも好影響

特色

お客様と共にビジネスを創るソリューション技術力

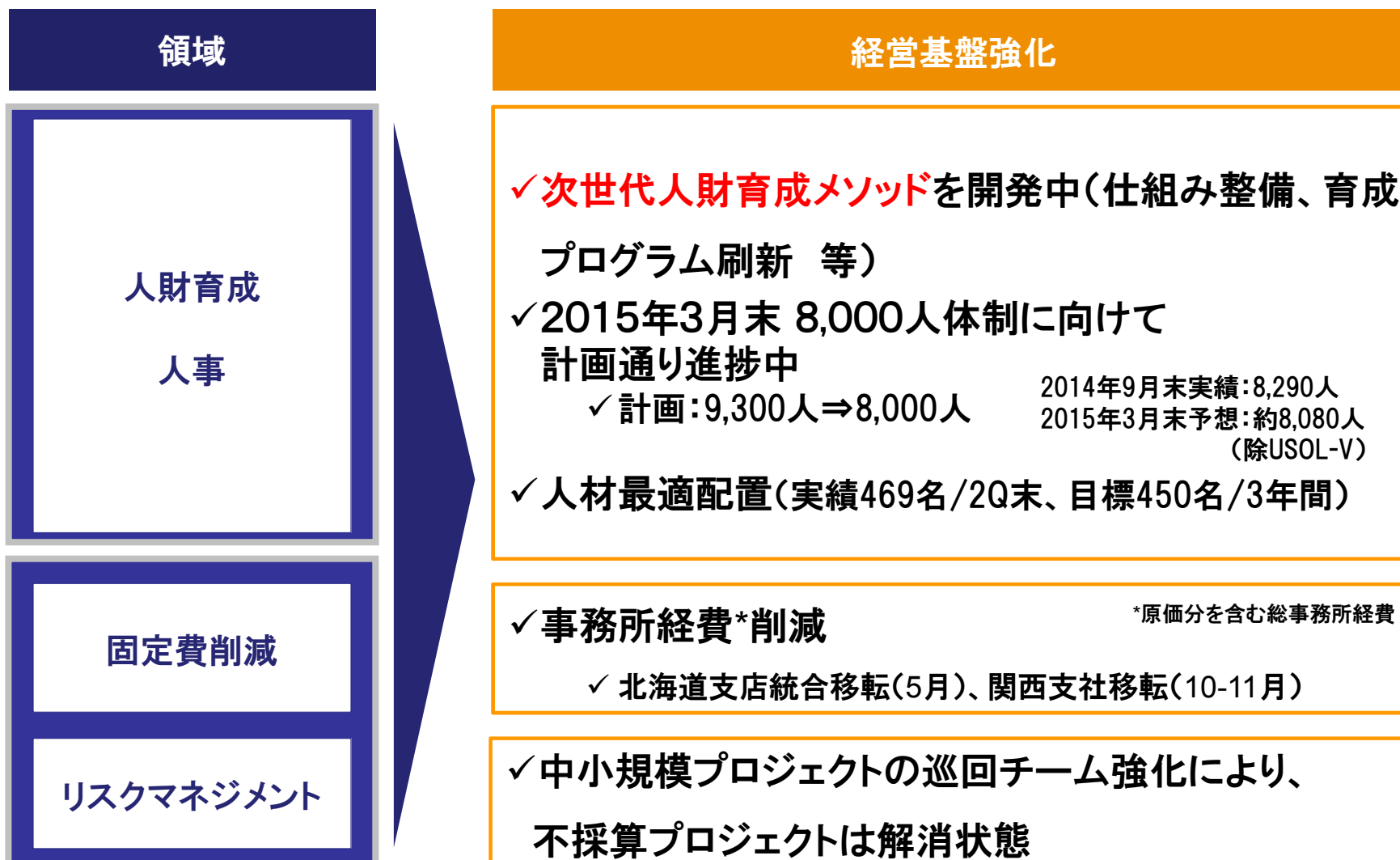
社会・技術動向からビジネスを創る事業開発力

異業種連携など高付加価値提供

特色を活かした新ビジネスへの挑戦

- ✓ 今後の日本の課題である**医療・介護・子育て**に関連する取り組み
 - ✓ 地域医療におけるデータ集約型連携ネットワークシステムの提供拡大
 - ✓ 介護サービスの変化に合わせたサービス機能の強化
 - ✓ 保育の質を向上させるクラウドサービス提供開始
- ✓ 地域創生を支える**地域サービス(生活支援、観光など)**にICT活用
 - ✓ 電気自動車(EV)カーシェアの相互乗り入れサービス
 - ✓ 災害に強い地域通信ネットワーク実用化研究
 - ✓ スマートフォンアプリによる観光スタンプラリー提供

- ✓ 当社の重要アセットである人「財」活性化に重点取り組み
- ✓ コスト構造の継続的改善を推進



日本ユニシスグループ、
日経コンピュータ 2014年8月21日号顧客満足度調査 2014-2015にて、
4分野(全体26分野)での1位獲得

日本ユニシス

- ◇ITコンサルティング/上流設計関連サービス(メーカー)部門 1位
- ◇システム開発関連サービス(メーカー)部門 1位
- ◇システム運用関連サービス(メーカー)部門 1位

ユニアデックス (日本ユニシスグループ)

- ◇システム運用関連サービス(情報サービス会社)部門 1位(3年連続)

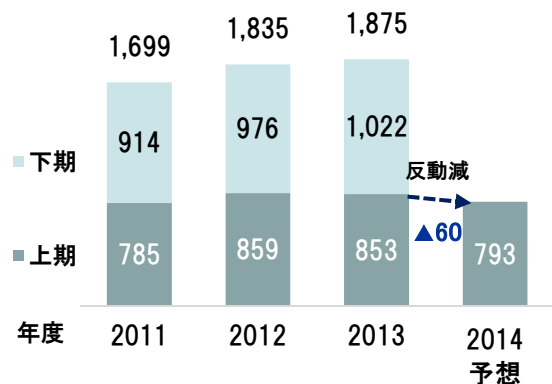


出典：日経コンピュータ 2014年8月21日号 顧客満足度調査 2014-2015

(ご参考)重点施策の進捗について

インフラサービスの強化

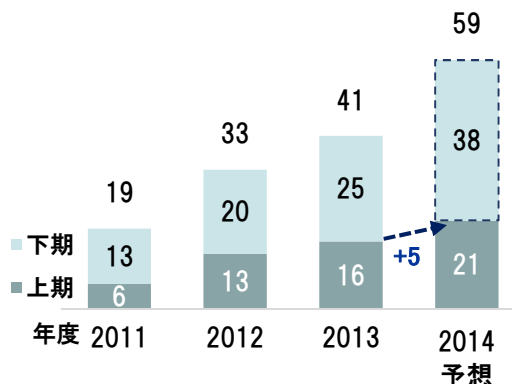
インフラ関連売上高(億円)



サポートサービス、アウトソーシング、ソフトウェア、ハードウェアの合計

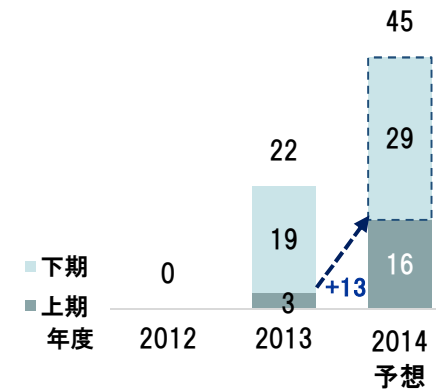
新ビジネスへの挑戦

新ビジネス売上高(億円)



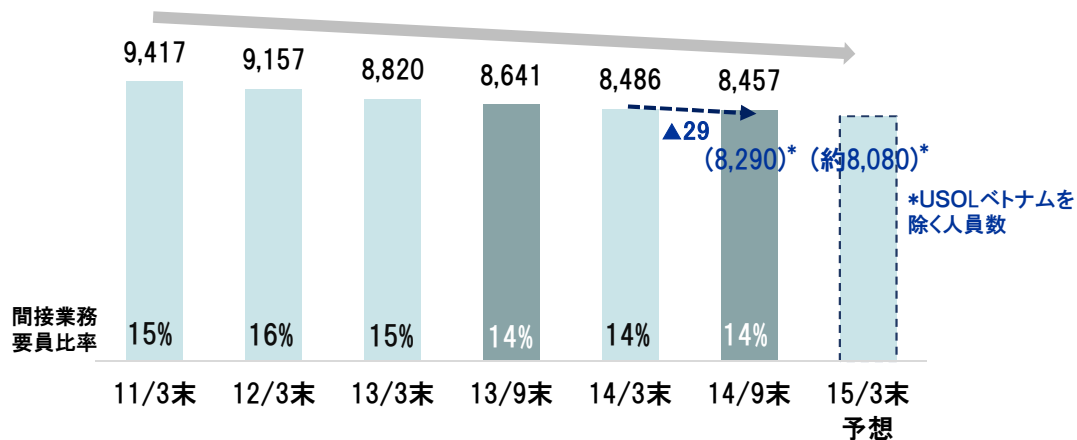
DNP連携

DNP協業売上高(億円)

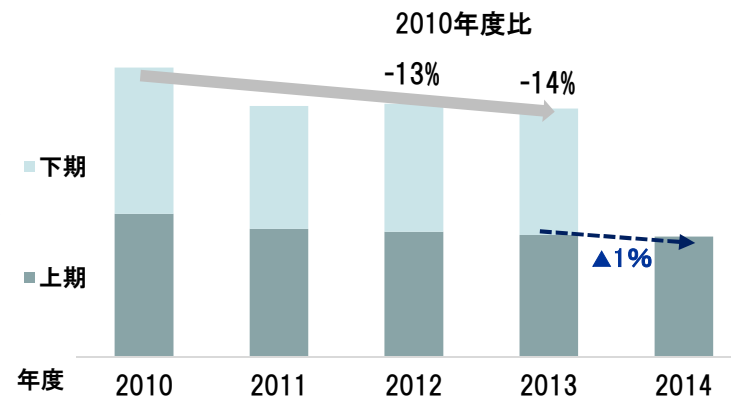


経営基盤の強化

連結従業員数推移(人)



総経費



U&U

Users & Unisys

UNISYS

(注意)

本資料における将来予想に関する記述は、現時点での入手可能な情報による判断および仮定に基づいております。実際の結果は、リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、予想と異なる可能性があり、当社グループとして、その確実性を保証するものではありません。

また、これらの情報は、今後予告なしに変更されることがあります。

本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。

本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。